議長コラムVol.13（令和４年５月号

「観光地青島」再生へ

　まだまだ、新型コロナウイルスの収束が見えない中、3 年ぶりに行動制限のないゴールデンウイークとなりました。
「青島は宮崎観光の顔であり、青島の再生無くして宮崎の観光の再生はない！」は、私の考えです。
　昭和 40 年代新婚旅行ブームで多くの方が宮崎に訪れ、青島や日南海岸は「南国宮崎」「日本のハワイ」として大人気となりました。しかし、沖縄や海外旅行が身近となり、宮崎の観光客が減少すると同時に廃墟となった旧橘ホテル等が青島の景観を寂しくさせてしまいました。
　ホテル跡地は青島の長年の悩みとなり、何度も再生の話が出ては無くなりを繰り返してきましたが、2019 年、青島プロジェクト株式会社がホテル跡地の再開発に乗り出し、青島ビーチビレッジとして 2022 年 4 月 29 日にレストランをオープン、秋頃にはコテージ風ホテルをオープンさせる予定となっています。

　また、宮崎市が運営する青島ビーチパークも 4 月 29 日にオープンし、今年から通年営業となります。

　宮崎市議会でも青島活性化対策特別員会の設置や観光スポーツ振興議員連盟において、青島地域の方々との意見交換会などを行い、青島再生に力を入れてきました。今後、青島ビーチビレッジ、青島ビーチパークの相乗効果で青島の復活、そして、宮崎観光の起爆剤になることを願います。